村山市はやま認定こども<mark>園だより R7.10.1</mark>

はとぼっぽ



発行責任者 園長 土屋常義

「子どもの探究心」を考えて

(9月の誕生会でのお話「なぜ・なに・ふしぎ」から)



今月のお話は、『月の形は変わる?』という内容です。「満月」「半月」「三日月」等など、月の形がどう変わっていくのかを話したり、お月様に関する絵本もたくさんあることなども紹介したりしました。正直、ちょっと難しい話をしてしまったかなと振り返っていたところ、その話を受けて各担任の先生方が子どもたちの発達段階に応じて「園長の話を振り返るお話をしてくれたのでしょうか?」「紹介をした絵本を読み聞かせしてくれたのでしょうか?」進んで絵本を眺めたり、月の形の変化を示した月齢を観察していたり、未満児さんもが同日東の空に白っぽく見えたお月様を指さしていたりと、聞いていないように見えた子どもたちの反応から、「子どものまなびに対するチームでの対応」や「子ども自身の知的好奇心の高さ」を実感しました。

(ちょっとした「遊び心」を大切に)

園玄関の植え込みや周辺で何か「いたずらじみた変化」を見つけた方はいるでしょうか。一つは、「コキアに目が入ったこと」 そしてもう一点は、朝顔の植え込みの中に虫の絵が隠れている



こと(カモフラージュゲーム)です。よく自然の中でネーチャーゲームとして活動させるもので、「子どもが自然に興味を持つきっかけにすること」「集中して目の前の事象を観察すること」などをねらったものです。

今回は、園長と用務員の佐藤拓さんの「遊び心」での仕掛けですが、子どもの探究心へのアプローチの仕 方は様々・・・・・、ぜひ保護者の皆さんも子どもの育ちを意識して、「ちょっとした遊び心」を大切に、お子さんに 関わってみるのも楽しいかもしれませんね。

★ 9月生まれ「誕生会」 おめでとうございます ★

3日(水)に「9月生まれ誕生会」が開催されました。今回お祝いをされたお友だちは、9名。一人一人が みんなの前でお名前を紹介され、元気なお返事、そして上手にお名前をいうことができました。

先生方も、一人一芸、手品を披露して、楽しい時間を演出してくれました。







おめでとうございます!

今年の山形県こども県展には、県内各地から11,787点の応募があり、その多くの作品の中から、「奨励賞1作品」、「入選8作品」の受賞がありました。

当園では例年、以上児全員がそれぞれの思いを表現し出品しており、今年の作品も、子どもたちの豊かな感性によって描かれた「子ども自身の声」が絵から聞こえてくるような素晴らしい作品ばかりでした。頑張って描いてくれた子どもたち一人一人に心からの拍手をおくります。

- *「県こども県展村山巡回展」
- * 10月15日~20日 村山市民会館
- * 前売りチケットは事務室で購入せきます

奨励賞作品 (画面いっぱいに描いてくれました)





入選作品 (思い思いに、イメージをふくらませて表現しています)



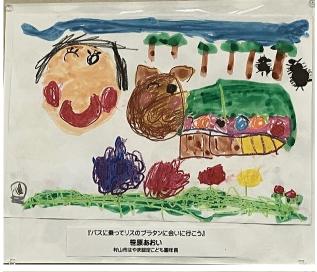


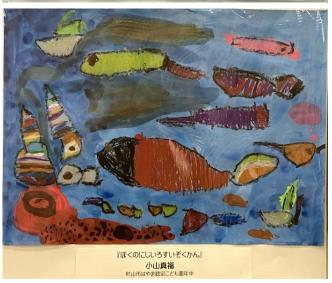














▶★ ● ◀ 및 ● 幼児期の絵画表現について



幼児期の絵画表現は、「何を描こうかなあ?」と考えてから描くのではなく、描いた後でその象徴的な形からある具体的な形を連想し意味付けします。 つまり、「考えてから描く」のではなく、「描きながら考える」を繰り返して絵が展開していくと言われています。 特に、幼児期の表現活動は、手を動かし、その痕跡が残ることに興味を持ち、偶然できた形を通して大人とコミュニケーションをとることが嬉しいのです。

<u>保護者の皆さん</u>も、決して大人の思いや価値観で意味のある形を描かせようとせず、お子様とのコミュニケーションをたくさん楽しんでください。具体的には、絵を描いている時に話す子どもの話を聞き、共感や興味をもって質問などをして子どもがたくさん描きたくなるように促していくことを大切にしてほしいと思います。

「環境整備ボランティア」とってもきれいになりました!

9月27日(土)の早朝、運動会前の園庭整備をしていただきました。 運動会の活動場所となる園庭はもとより、園児の散歩路となる JA 集 荷場から 347 号線信号までとってもきれいにしていただきました。こ の整備された環境の中で、IO 月4日の「運動会」当日は、笑顔いっ ぱい頑張ってくれるものと思います。未満児さんも整備された歩道を 安全に移動しながら「お散歩」を楽しんでくれることでしょう。

ご協力に心より感謝申し上げます。





「さつまいも掘り」してきたよ!

9月9日にぶどう組さんがシルバー人材センターの畑「きらきらファーム」でさつまいも掘りをしてきました。一人一人、お友だちと協力しながら、一生懸命につるを引っ張ったり、掘ったりして、大きな・大きなお芋を掘り出してくれていました。

10月17日には、みかん組さんが市農業委員会の お世話で育てていただいた畑でさつまいも掘りを体 験させていただく予定です。

収穫したお芋は、10月30日にお世話になった地域の方々をお招きして「シチューパーティー」を開いて楽しく交流給食をする予定です。

年長さん「さつまいも収穫」 収穫後、「大根の種まき」 もさせてもらいました。11月の収穫が待ち遠しいです ♥



自分たちで徳内ばやしの「チーム名を考えて作った旗」です。



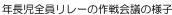
★ 運動会に向けて、頑張っています ★

IO月4日(土)に開催予定の運動会に向けて、子どもたちは今、「自分たちで話し合い」 「自分たちで準備を進め」「自分から行動して」、各年次ごとの練習を頑張っています。

恒例になった年長児によるオープニングでは、村山市の祭りを子どもたちなりに表現しようと、「徳内ばやし」を練習中です。「踊り手」「太鼓」「獅子や旗」「掛け声」など役割を分担して、一生懸命に練習に励んでいます。

当日は、参観の人数制限はかけておりませんので、以上児の子どもたち 一人一人の頑張りに大きな拍手とご声援を送っていただければと思います。

* 当日、園駐車場は来賓駐車場として使用しますので、駐車券がないと入れません。保護者の方の駐車場は「JA選果場」になりますので、よろしくお願いいたします。





⇔ 令和7年度 保護者研修会 ⇔

今年度の保護者研修会は、 様々な子ども園や子育て支援 センターなどで「読み聞かせ の活動」をされている「紙ふ



ふせんの会代表 渡邊裕子先生」をお招きして、絵本の読み聞かせだけでなく、手遊びやわらべ歌など親と子が気軽に触れ合うことのできるツールを学ぶ「お話研修会」を開催することになりました。

お忙しい中とは存じますがふるってご参加くださ いますようよろしくお願いいたします。

- * テーマ 「わくわく★おはなし玉手箱」
- * 期 日 令和7年11月7日 14:30~15:30
- * 会場 村山市はやま認定こども園遊戯室

● 10月 の予定

2日(木) 運動会総練習

4日(土)運動会(雨天時5日へ)

9日(木) かもしかクラブ

10日(金) 秋の遠足

15日(水) 森のようちえん: もも組

16日(木) 内科検診

葉山中 3 年家庭科保育実習

17日(金) サツマイモ収穫:みかん組

21日(火) 誕生会

民生委員·児童委員訪問

24日(金) 未満児運動遊び

28日(火) シンガーソングライター 南壽あさ子さんミニコンサート

30日(木) シチューパーティー

31日(金) 布団持ち帰り